

7/19

わたしはあなたを助け、そして盾「あなたの」という部分に特に注意を払いなさい。わたしは単なる助けでも盾でもない。わたしは常に、ずっと永久に、「あなたの」ものだ。今日という日をわたしと歩みつつ、この責任を伴う永遠の約束から、力を励まし得なさい。わたしはあなたを見放さず、あなたを見捨てない。あなたはわたしに頼っていいのだ。

わたしがあなたの助け主であるがゆえに、あなたは自分の能力の足りなさを恐れる必要はない。あなたの前にある仕事が大変すぎて圧倒されそうに見えるときは、わたしがあなたをいつでも支える準備を整えて立っていることを喜びなさい。あなたの力の足りなさをありのままに認め、そして私の限りない十全差に信頼しなさい。それがわたしの意思と一致する限り、わたしとあなたでなら、どんなこともできるのだ。

もちろん、あなたには守りの盾としてのわたしが必要だ。わたしはあなたを多くの危険から守る。肉体的・感情的・霊的なさまざまな危険から。わたしがあなたを守っていることに、あなたは気づいている時にはあるが、わたしはあなたが疑い



ん。あなたがともにおられますから。あなたのむちとあなたの杖それが私の慰めです。